



寄せ植え講座 12月19日(金)

講師に三木純加さんを迎えて参加者11名で開催です。
講師の説明のあと、8種類の苗を選んでプランターへ植えます。それぞれ好きな色を選びます。出来上がりは、個性豊かな寄せ植えになりました。
参加者から、「葉ボタンもあるのでお正月らしい」「花を選ぶのは楽しいけれど、植えるのは難しかった」「講師の説明が分かりやすかった」「楽しかった」と話されました。



しめ縄作り教室 12月22日(月)

講師に藤原謙治さん、坂田清さん、田村茂子さんを招いて参加者8名での開催です。
途中から「愛善苑 多機能ホームひより」の利用者の方々の参加があり、一緒にしめ縄を作られました。
参加者は「初めての参加で難しかったけど出来上がった」「しめ縄を家族に自慢したい」「講師の方のおかげで何とか出来た」「来年も参加したい」と話されました。



旧西城保育所園庭公園化事業

12月19日(金)20日(土)

第6弾



旧西城保育所園庭に残る鉄棒ブランコ、すべり台など、どれも痛みが激しく使用出来ませんでした。使用出来ない遊具に使用禁止の表示をしていましたが、このまま放置しておくことは危険でもありました。
西城自治振興区で業者に遊具の撤去を依頼し、この度、作業が完了しました。
園庭にあった花壇は草の根などで土が固まり、使用出来ない状況でした。その花壇も重機で掘り起こしました。皆さんにお願いして、四季の花を植えていければと思います。

2歳児消防車・救急車写生大会作品展示

作品を2月末まで西城自治振興センターのオープンスペースに展示しています。
9人の2歳児の大胆で迫力のある色使いにハットし、個性を感じます。
ぜひ、お立ち寄りください。



健康マージャン

昼の部2月10日(火)13:30～
夜の部2月25日(水)17:00～

独自ルールで行うマージャンで未経験者や初心者の方でも大歓迎です！予約・参加費不要です。



やさしいパソコン教室

1月23日(金)13:30～
2月13日(金)13:30～
都合により変更になることがあります。

講師:宮原賢治



人事異動のお知らせ

11月末をもって、花田副会長が、一身上の都合により、ご勇退されました。

クリスマスプレゼント

西城保育所の子ども達に今年もプレゼントを渡しました。
サンタクロースも来てくれてみんなで、クリスマスソングを歌って踊って楽しみました。



西城自治振興区だより

2026.1.20(火)

Vol.163

西城まちづくり便

☎729-5722 広島県庄原市西城町大佐734

TEL/FAX:0824-82-2175

e-mail:saijyo.jichi@gmail.com

ヒバゴンのまち 自然豊かな広島県庄原市西城町の様々な情報をお届けします♪

西城町観光協会とタイアップした情報サイトです
地域の情報などを発信します



*こちらからお入りください

高齢者がいまが盛りと、健康で元気でなければ、

私たちのふるさとは、もちません！

～人のつながりで元気になれる。集まる場所が必要だ。～



新年明けましておめでとうございます、今年もよろしくお願いいたします。

環境福祉部は、ご近所で、また常会や自治会ごとに、住民主体の小地域に密着した楽しい「通いの場」「集まりの場」を増やしていくことをめざしています。これまで、地域がいきいきと集まろう！誰ひとりもとり残さないで。地域という大家族が待っています、と呼びかけてきました。それを、小地域サロン、自治会でのデイホームと呼んでいます。そこでは、介護予防のためのシルバーリハビリ体操も行われています。地域の高齢者とその支援の住民同士が気軽に集い、ふれあいを通して、いたわりと励ましの輪を広げる場所だと思っています。地域の声かけ合い・見守りや援助、相談したりされたり、また災害時の緊急拠点ともなる場所だとも考えています。



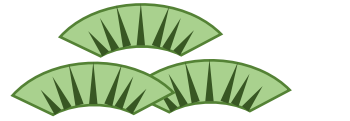
今もし、南海トラフ大地震が起こったら…その備えが十分かという？！
正直不安がのこります、その備えは、あいさつから始まります！



非常時にもっとも、心強い味方は、ご近所さん！だと、言われます。被災者のお方のお声として、毛布1枚では寒くて痛くてねむれない。そんな命をつなぐ苛酷な避難生活では、互いに譲り合い支え合う「互近助の底力」が大きいと聞きます。何かあったときに初めてわかる、というようなことにはしたくないと考えています。普段からのちよとした心がけを大事にして、ご近所づきあいをこころがけたいと思います。すべては、運を開く魔法のトビラである「あいさつからはじまる」と言われます。人間を一回り大きくするとも。「おはようございます」「こんにちは」「お天気ですね」「お元気ですね」「冷え込みますね」と。近所あいさつ・日常会話、人の行き来は、犯罪も遠ざけると言います。ぜひとも、通いの場・集まりの場を、安心・安全、そして元気を生み出す地域のしくみにしていきたいと考えています。(昨年7月、東城町栗田で高齢女性の殺害事件が発生し、その後に地域に防犯カメラが設置がされたと聞きます。)



食べて・動いて・出かけて、フレイル予防！



これは、過日、自治振興区で行われた高齢者の健康づくり講座の、チラシの表題です。コロナ禍の活動自粛による、高齢者の出不精と運動不足により、高齢者の「フレイル」と「認知症」がすすんだと言われ、その予防にはお出かけをして、おしゃべりするのが一番だと教わりました。栄養と運動、それに社会参加が、健康寿命の秘訣だとも。識者によれば、社会参加がより決め手！だと言われます。高齢になると、家族の変容も生じて誰でも可能性があるという意味でも、孤立・孤独を防ぎ、暮らしを守るための「通いの場・集まりの場」をふやしていくことを、環境福祉部はめざしています。

「情熱年齢」というのがあるのを、知りましたあ～。「青春とは人生のある期間ではなく、心の持ちかたを言う…年を重ねただけでは人は老いない。理想を失うとき初めて老いる。」「(「青春」という名の詩)心はいつも燃えていなくてはならないことを。そして、言葉の力は、身体感覚をよびさますことも。さあ！集まりましょ！毎日をいきいきと過ごすことができ、地域にも活力が生まれ、心配ごとと困りごと、防災についての相談もなされることと考えます。高齢者が、元気でなければ、私たちのふるさは、もちません。高齢者が動けば、地域は変わる。生涯現役、今が青春と、もうひと花もふた花も、自分らしい花を咲かせてほしい！そんなに早く店じまいをしないで！老いを迎え討ってほしい、本気にそう思っています。

新年に、さあ、一步を踏み出したいと考えます。お待ちしておりまーす。



西城自治振興区 会長 田村富夫

第4回 入江なかよしサロン

12月4日(木)



入江集会所で開催

通算91回目のデイホーム事業、入江なかよしサロンにお伺いしました。

今回は参加者とスタッフ合わせて15名です。プログラムは健康チェックに始まり、お茶タイムを挟んでシルバリーハビリ体操、歌声タイム。警察からの詐欺予防の話があった後、「みんなでゲームを楽しもう！！」の時間です。輪投げ、お手玉的入れ、グラウンドゴルフ。笑い声に包まれて大騒ぎです。結果発表と表彰式。この時間も笑い声は絶えません。9時から始まったプログラムはお昼を迎え昼食タイムです。

今回は12月の開催で、クリスマスも兼ねて豪華にされたそうです。次回は2月に開催される予定です。短い時間でしたが、一緒にゲームをさせていただき、元気を分けてもらいました。



昼食はみんなで囲んで



お手玉的入れは大逆転のチャンス



入りそうで入らない！グラウンドゴルフ

入江自治会



第4回入江なかよしサロンに参加されたみなさん

大佐村ボーリング大会

12月5日(金)

12月5日(金)に庄原「娛樂荘ボウル」で大佐親睦会主催によるボーリング大会を行いました。参加人数は48名です。この内18名が高校生以下で、1歳半の幼児から80歳を超える高齢の方までに幅広い年齢層の親睦行事となりました。

12レーン中の11レーンを借り切り、競技は2ゲームを行いました。一投ごとに選手達の歓声や残念の聲が飛び交い楽しいゲームでした。

試合終了後は、親睦会事務局が準備していた豪華な景品を、参加者全員がくじ引きで一品ずついただき、これも楽しい抽選会となりました。

大佐村自治会 瀧口秀志



ボーリング大会参加者



豪華な景品



11レーンを借り切り

大佐村自治会

さんわむら三和会

12月13日(土)

約40年前にさんわむら自治会のなかの三地域の若者が母体でさんわむらを守って行くため、三和会が発足しました。

今回は多面的事業と中山間事業についての話し合いにお伺いしました。

三和会が主体となり活動するさんわむら保全会が多面的事業(農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理)と中山間事業(水田の維持管理)を推進します。

福本富夫さんから事業内容についての説明がありました。活発な意見交換が1時間以上続きました。地域を真剣に守って行く気持ちが伝わってきます。

その後、懇親を深めるため忘年会の開催でした。



さんわむら三和会のみなさん



福本さんの説明で意見交換



討議の後は懇親会

さんわむら自治会

比婆山駅90周年記念日の上今西常会イベント

12月20日(土)

上今西常会でも住民の高齢化が進み、毎月実施している集金常会への出席者が減少し、顔を合わせる機会が少なくなってきました。そこで常会出席者で話し合い、芸備線比婆山駅の開通90周年となる12月20日に合わせ、できるだけ多くの人が集まれる機会をつくろうと、この時期に毎年行っている白山比咩神社の氏子による大しめ縄作りと、古い常会行事の記録写真・動画を皆で鑑賞する上映会を同時開催しました。

当日は10時頃から、主に男性が大しめ縄作りを行い、女性は住民が持ち寄った米や野菜などを使って昼食を準備しました。



毎年恒例の大しめ縄作り



臨時列車をお迎えするみなさん



記録写真や動画の上映会

上り11時39分の臨時列車が到着する頃にはすべての準備が整い、参加者19名が集まって列車に向かって旗を振り、駅の誕生日をお祝いしました。

その後、場所を比婆山駅会館内に移し、具沢山の豚汁や香茸おむすびを味わいながら、プロジェクターで映された45年前の神弓祭など常会行事の編集動画を鑑賞しました。「あれは誰それさんだね」「昔はああたったね」などと会話が弾みました。また、15年前からの常会旅行やとんどの写真を編集した動画では、「皆いい顔をしているね」と昔話に花が咲き、楽しい2時間を過ごしました。

参加者の中には久しぶりに常会行事に出席された方も数名おられ、上映会後には「いいものを見せてもらいました」と満足の声をいただきました。

今回は常会全戸の参加には至りませんでしたが、今後も内容を工夫し、全戸が集まれる機会をつくっていきたいと考えています。

文責 山田盛人

みんなで歌おう 歌声の仲間

12月12日(金)

生涯学習の一環である全ての活動がコロナ禍以来中止されている中、「どうせなら西城全域の歌声の仲間との出会いを作ればー」の古川さんの一言で世話役4人は即実行する事にしました。タイトルを「みんなで歌おう 歌声の仲間」とし、早速チラシを作りました。折角のチャンス「どうせするならみんなで楽しみたい〜」の一心でコールグリーン西城の方、八鉾のカラオケ教室の方へとお話しさせて頂き気持ちよく引き受けて下さり、事はすすみしました。場所や費用について次々と問題が生じましたが共催である西城町自治振興区連絡協議会のみなさまの暖かいご協力と多くの方が参加して下さいお陰で12月12日(金)歌声ひろば424回目(4合わせの日)に実行させていただきました。古川さんのアコーディオンで本当に盛り上がりました。

以前発表の場として行っていた「であいとふれあいフェア」や「歳末助け合い」を行っていた時と変わらず音響照明設備等本格的になりました。

歌声ひろばの仲間やサプライズでの出演で最高の出会いが出来たのでは…と思っています。地元にある西城紫水高校応援の為に樽募金のご協力をお願いし沢山の気持ちをいただき本当に感謝感謝でいっぱいです。

皆さんの心が一つになった最高の一日だったと代表の私は自負しています。これからも西城町内での出会いの場を皆さんと一緒に実行していきましょう。

いつ迄も笑顔と元気の西城町を望んでいます。

歌声ひろば 代表 坂本睦子



ウイル西城2階ホールで開催 歌声の仲間のみなさん



古川由紀さん

星降る夜のコンサート

12月21日(日)

今回はゲストに西城中学校ブラスバンド部、庄原子どもミュージカルと、それぞれに共演して盛り上がります。クリスマスソング、レ・ミゼラブル、ウルトラ大行進、ラテンポップスのコパカバーナ、となりのトトロメドレーなどなど、色々なジャンルの音楽が楽しめました。2時間を超える演奏は、とても楽しい時間でした。



今年から屋に開催 満席の会場は演奏にダンスに大盛り上がり！